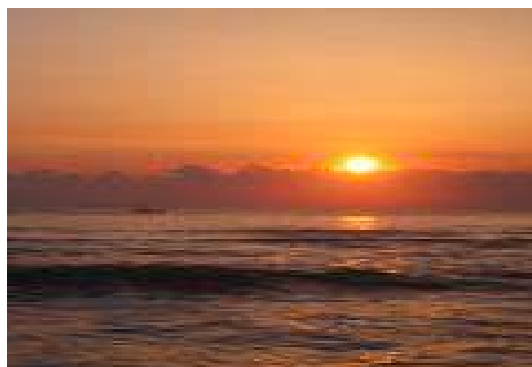


環境活動レポート

環境活動レポート

【活動期間 2009/11～2010/10】



2010年12月6日

株式会社 久力製作所

代表取締役 久力 章喜

環境方針

【基本理念】

株式会社久力製作所は、住宅部品(ドアロック、ドア部品、ユニットバス部品、トイレアクセサリーなど)の製造において、安全で快適な暮らしを確保する為の一員として事業活動を行うと共に、皆の財産である霞ヶ浦(北浦)の保全と地域社会とのコミュニケーションを推進し、環境保全活動を積極的に推進してまいります。

【基本方針】

1. 環境関連の法規制等を遵守する。
2. 廃棄物の排出量及び最終処分量の抑制とリサイクル化を推進する。
3. 無駄なエネルギー利用は排除し、業務効率の向上により、省エネルギーに努める。
4. 金属屑の積極的な省資源活動に取り組む。
5. エコアクション21の活動を通じ、従業員の環境保全意識を高める。
6. 環境方針は、環境掲示板への掲示と説明で全従業員に伝達し、理解させる。

平成 22年 4月 23日
株式会社 久力製作所
代表取締役 久力 章喜

会社／事業活動の概要

1. 会社名／代表者名

株式会社 久力製作所
代表取締役 久力章喜

2. 所在地

本社工場 茨城県行方市小貫1681 (EA21 認証・登録サイト)
東京支店 東京都墨田区錦糸町4-6-9 (2011年度 追加予定)

3. 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 栃本修一
連絡先 TEL : 0291-35-2636 FAX : 0291-35-2683

4. 事業概要

住宅部品 (ドアロック, ドア部品, ユニットバス部品, トイレアクセサリなど) の設計、
開発、製造及び販売

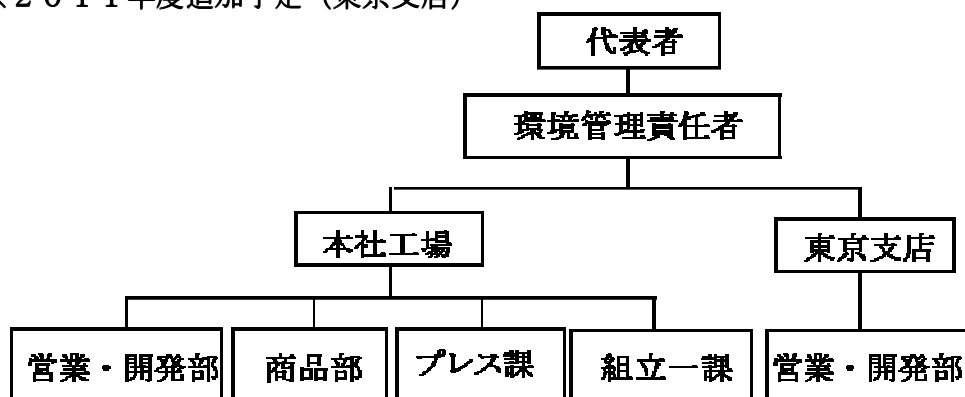
5. 事業規模

2007年度 : 2006年11月～2007年10月
2008年度 : 2007年11月～2008年10月
2009年度 : 2008年11月～2009年10月
2010年度 : 2009年11月～2010年10月

項目	単位	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
生産高	t	2,850	3,222	2,779	3,056
売上高	百万円	2,310	2,363	1,922	1,728
従業員	人	65	70	66	68
床面積合計	m ²	1,500	1,500	1,500	1,500

6. 組織図 (組織体系)

認証・登録サイト (本社工場)
※2011年度追加予定 (東京支店)



環境目標

1.環境目標

2008年度：2007年11月～2008年10月
 2009年度：2008年11月～2009年10月
 2010年度：2009年11月～2010年10月

1)過去実績と本年度目標

No.	環境目標項目	単位	過去実績 (値)			目標 (値)
			2007年度 (基準年)	2008年度	2009年度	2010年度
1	二酸化炭素排出量の削減 【2007年度実績比（売上高百万円当たり）】	kg-CO ₂ / 百万円	37.3	36.0	39.5	5%減
2	廃棄物排出量の削減 【2007年度実績比】	t	4.4	4.3	2.0	5%減
3	廃棄物のリサイクル推進	%	—	95%	100%	70%
4	水使用量の削減 【2007年度実績比】	m ³ /人	0.61	0.60	0.56	10%減
5	コピー用紙使用量の削減 【2007年度実績比（売上高百万円当たり）】	枚/ 売上げ	294	240	276	7%減
6	グリーン購入の推進【事務用品購入金額に対するグリーン品の比率】	%	—	30.7%	50.9%	70%
7	ダンボール通い化の推進 【供給者間の通い化を達成した部品点数】	部品点数	—	10	10	10点

2) 次年度の取組内容

No.	環境目標項目	単位	認証サイト	実績 (値)	目標 (値)		
				2010年度 (基準年)	2011年度	2012年度	2013年度
1	電力使用量の削減 【2010年度実績値】	kg-CO2	本社工場 東京支店	44,991 調査	1%減	2%減	3%減
2	化石燃料使用量の削減 【2010年度実績値】	kg-CO2	本社工場 東京支店	31,574 調査	1%減	2%減	3%減
3	水使用量の削減 【2010年度実績比】	m ³ /人	本社工場 東京支店	0.55 調査	1%減	2%減	3%減
4	コピー用紙使用量の削減 【2010年度実績値】	枚	本社工場 東京支店	390,000 調査	1%減	2%減	3%減
5	グリーン購入の推進【事務用品購入金額に対するグリーン品の比率】	%	本社工場 東京支店	71.3% 調査	75%	80%	85%
6	金属屑の削減 【2010年度実績値】	t	本社工場	49.7	1%減	2%減	3%減

活動の取組み結果の評価

1. 環境目標の達成度

○…目標達成 △…やや未達（100未満～80%） ×…未達（80%未満）

No.	2008年度環境目標	単位	実績（2009年11月～ 2010年10月）	目標達成率	評価
1	二酸化炭素排出量の削減【2007年実績比3%減36.2（売上高百万円当たり）】	kg-CO ₂ /百万円	44.6	81%	△
2	廃棄物排出量削減【2007年実績比3%減0.35t/月】	t/月	0.17	206%	○
3	廃棄物のリサイクル推進【70%以上】	%	98	126%	○
4	水の使用量削減【2008年10月実績比10%減0.55m ³ /月】	m ³ /人	0.53	104%	○
5	コピー用紙使用量の削減【2007年実績比5%減273枚/月】	枚/百万円	226	121%	○
6	グリーン品購入の推進【事務用品購入金額に対するグリーン品の比率50%以上】	%	71.3	102%	○
7	ダンボール通い化の推進【供給者間の通い化を達成した部品点数】	部品点数	10	100%	○

2. 実績の分析

No.	環境目標項目	評価
1	二酸化炭素排出量の削減	こまめな節電や公共機関を利用したが、売上高の減少に影響を受け目標値に届かず未達成となった。
2	廃棄物排出量削減	リサイクル化の推進を積極的に行い、目標達成となった。
3	廃棄物のリサイクル推進	廃棄物全般でリサイクル処理へ移行することができた。
4	水の使用量削減	節水コマ設置と節水活動が全社的に実施され、効果的に削減された。
5	コピー用紙使用量の削減	使用済みの裏面利用が関係者によって継続、実施された。
6	グリーン品購入の推進	全体の購入金額の大きいPPテープ（透明）、セロハンテープ、コピー用紙がグリーン品として比率を占め、目標を達成した。
7	ダンボール通い化の推進	通い化を行い部品をリストアップし実施した結果、目標達成となった。

環境関連法規への違反・訴訟等の有無

1. 適用される主な法規制の遵守状況

法規制	チェック結果	状況
廃棄物処理法、茨城県及び行方市条例	○	問題なし
PRTR 法	○	問題なし
RoHS 法	○	問題なし
労働安全衛生法	○	問題なし
消防法及び行方市条例	○	問題なし
騒音規制法及び茨城県条例	○	問題なし
振動規制法及び茨城県条例	○	問題なし
その他の法規制	○	問題なし

2. 違反・訴訟など

- ・環境関連法規について過去3年間、関係機関等からの指摘は無く、又訴訟などありません。
- ・また、内部の遵守評価においても法令違反はありませんでした。

代表者による全体評価と見直しの結果

1. 環境方針

廃棄物及び省エネに関する事項は掲げられていましたが、当社の事業内容（プレス加工など）から省資源活動への取り組みを重視し、金属屑の削減項目を新たに追加しました。

2. 環境目標

次年度はガイドライン（2009年度版）移行に準拠し、環境に与える負荷を軽減する為、事業活動に適した計画を立てる必要があります。有効性がある内容については継続拡大し、全社的に実施します。

3. EMS・その他の事項

環境経営マニュアルをベースとしてより効果のある運用を推進すること。大きく掲げた目標に向かって、無理なく出来る小さな目標を持続的に実現します。次年度より東京支店を含め全組織に展開し、徹底した5S活動と共にE A 2 1活動を行います。

